

社会奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)	志木ロータリークラブ
1	事業名称	地下道壁画設置事業	
2	実施期間	平成31年2月	
3	実施場所	東武東上線志木駅北側地下道	
4	事業の内容		
<p>前長約80mの東武東上線志木駅北側の地下歩道は、歩行者が頻りに往来する生活道ととなっている。無機質なコンクリート壁で覆われた薄暗い地下道は、歩行者を自然に速足にさせ、防犯上も不安視されていた。そこで、志木ロータリークラブは、過去二回に亘り市内の小中学校の生徒さんに壁画制作を依頼し、完成したアクリルパネル板の壁画を設置して来ました。今回は、地下道全面への壁画設置を完成させるため三回目の壁画設置事業を行いました。今回は市内の中学校4校、小学校2校に加えて障がい者福祉施設の「みつばすみれ学園・すずらん」の生徒さんにも作品制作に参加していただきました。既存の展示壁画に加えて今回新たに20枚の壁画が加わり、地下道内の壁画総数は48枚となりました。子ども達の作品は、市内を地下道から明るく照らし、通行人だけでなく、市を訪れる人々の心を癒やす街の新名所となっています。</p>		継続事業	2018～2019 年
		参加人数	150 名
			内 ローターリ関係 40 名
			内 他参加者 110 名
		事業費	700,000 円
		実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 主催・ <input type="checkbox"/> 協賛・ <input type="checkbox"/> 後援
		註1. 内容は箇条書きでも可	
註2. 事業費は実行または予算(万円)			
註3. 事業形態は <input type="checkbox"/> をクリックしてチェックして下さい			
5	事業の改善すべき点・感想・自己評価		
関係者への協力依頼や諸官庁への許可をとることに手間がかかる。市、学校、生徒、保護者の方々の協力が必要となるが、完成後の評価は高い。			
6			
			
画像説明	壁画制作者パネル	画像説明	お披露目例会へ参加の志木市長・教育長様
			
画像説明	壁画の無いコンクリート壁	画像説明	壁画作品
備考		報告者	2018～19年会長林康雄